

第8回和牛甲子園への挑戦

- 1) 目的 ・和牛飼育をととして、実践的な教育を行い、就農意欲の育成を図る。
・和牛甲子園に出場することで、日本各地で同じ志を持つ高校生同士のネットワークを創出し、意欲と技術の向上を図る。

- 2) 日時 令和7年1月16日(木)、17日(金)
1日目：和牛飼育体験発表会 他／2日目：和牛枝肉…勉強会・共励会 他

- 3) 場所 品川グランドホール／東京都中央卸売市場食肉市

- 4) 参加生徒 畜産部(牛班)生徒4名

5) 生徒感想

・私にとって和牛甲子園は「畜産をやりたい」と思ったきっかけであり憧れてきた大会でした。そして今回、第8回和牛甲子園にて「那珂姫野」と「美津平関」を無事出品できたことを嬉しく思います。

3年間の集大成と言えるこの大会で、賞を獲得することは叶いませんでしたが2頭と過ごした2年半という時間は私の青春の一部であり、かけがえのないものです。改めてここまでついてきてくれた2頭や仲間感謝とお疲れ様でしたという言葉伝えたいです。そして、来年出品予定の希望くんには今年よりも良い結果を残してほしいと思うので、今回この大会で培った知識や経験を卒業までの残りの時間で後輩たちに伝えたいです。

・私は牛班や牛部として、2頭を小さい頃から関わってきました。今年1月、無事出荷を迎えることができ良かったですが少し寂しい気持ちです。今回甲子園に出品した2頭には、命を持って沢山のことを教えてくれたと感じます。和牛甲子園では他校の活動内容、工夫した点を交流会で話し、教えてもらったことを後輩に伝えていきたいです。2頭から沢山のことを学ぶことができ、これから先の生活で活かしていきたいです。

・和牛甲子園1日目のカンファレンス、名刺交換会では、他校の取り組みや工夫した和牛飼育など話を聞くことができ、とても有意義な時間となりました。とくに飼育方法や今後の課題を知ることで、自分たちの活動を見直すきっかけにもなりました。2日目の枝肉審査では、出品した2頭の牛の皮下脂肪について、問題なしと評価をいただき嬉しかったです。ただ、2頭のBMSナンバーに少し差が出てしまった点は悔しかったです。

結果として入賞はできませんでしたが、これまで努力してきた成果を十分に発揮できたと思います。この経験を通して得た学びを、今後活かしていきたいです。



出品牛：美津平閑（去勢）



出品牛：那珂姫野（去勢）



畜産部牛班の生徒



和牛甲子園会場にて